

『山の日』制定記念 特別展

初公開 伊勢神宮の御神宝と 重要文化財 男体山頂出土品

平成28年8月11日(木)～11月11日(金)



初公開 重要文化財男体山頂出土品

大正13年と昭和34年発掘調査をし、約1万点の出土品が一括重要文化財に指定されています。今展示では、代表する鏡や錫杖頭、刀子、御正躰、三鈷鏡など様々な出土品を展示しています。
※今回展示している出土品は9年間の修理後初公開となります。

題名／『山の日』制定記念 特別展

初公開 伊勢神宮の御神宝と重要文化財 男体山頂出土品

期間／平成28年8月11日(木)～11月11日(金)

会場／日光二荒山神社中宮祠 宝物館

〒321-1661 栃木県日光市中宮祠2484 TEL:0288-55-0017

時間／午前9時～午後4時

拝観料／大人1人500円 小中学生1人250円



下野国一之宮

日光二荒山神社

しきねんせんぐう ごしんぽう

式年遷宮と御神宝

伊勢の神宮では20年に1度「神宮式年遷宮」の大祭があります。第1回の式年遷宮が行なわれたのは、持統天皇4年(690)のことです。

以来、1300年にわたって続けられ、平成25年の秋には第62回の神宮式年遷宮が古式のまゝに行なわれました。

「神宮式年遷宮」は御正殿を始め御垣内の建物すべてを新造し、「御神宝」も新調して、大御神様のお遷りを仰ぎます。

この「御神宝」は御正殿内外を奉飾し、殿内に奉獻する調度の品々の総称でその数は714種、1576点にもものぼります。

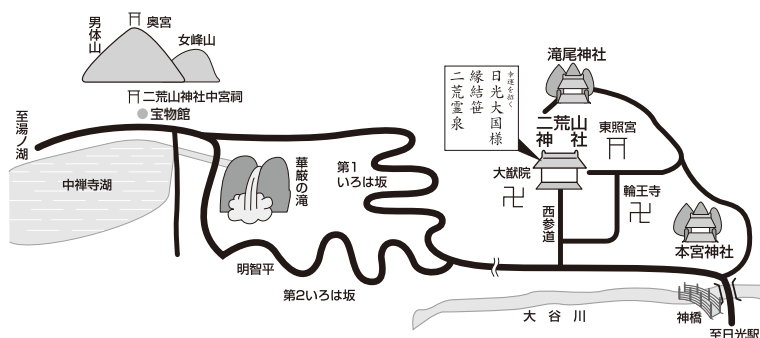
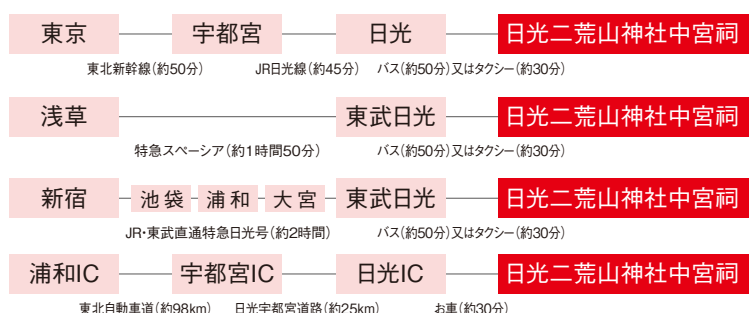
これらは当代最高の匠たちの手によって製作され、神様の御料として奉獻されており、このことは我が国の伝統美術工芸の貴重な技が、古より今に伝えられているという文化的意義も有しています。

当社では、神宮より第61回5点・第62回4点計9点の下附を頂いており、『山の日』制定を記念し、特別に一挙公開しております。

この機会に、是非、ご拝観ください。

にっこうふたらさんじんじゃちゅうぐうし

日光二荒山神社中宮祠へのアクセス



下野国一之宮
日光二荒山神社
<http://nikko.futarasan.jp/>



日光二荒山神社 中宮祠
〒321-1661 栃木県日光市中宮祠 2484
TEL:0288-55-0017 / FAX:0288-55-0405